

取扱説明書

充電式トリマー(ブルー)

TR102



この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
長い間ご愛用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。

- 1 はじめにお読みください …………… (2-3)
 - 仕様一覧
 - 梱包内容の確認
 - 各部の名称
- 2 初回準備 …………… (4)
 - 充電について
- 3 使用方法 …………… (5-7)
 - ビットの取り付け方・取り外し方
 - 切り込み深さの調整方法
 - ボタンの操作
 - 回転スピードの調整
 - 加工方法
 - ストレートガイドについて
 - トリマーガイドについて
- 4 困った時は …………… (8)
 - 状況に応じた対処方法
- 5 ご使用時の注意事項…………… (9-14)
 - 正しくご使用頂くために
 - 使用目的について
 - 使用対象者について
 - 安全上のご注意
 - 工具全般の注意事項
 - 充電式トリマーの注意事項
 - バッテリー使用上の注意事項
- 6 保証とアフターサービス…………… (15)
 - 保証サービスについて
 - 保証書

はじめにお読みください

仕様一覧

品番	TRI02
質量	1.10kg
本製品寸法（長さ×幅×高さ）	117mm×84mm×180mm
回転数	5,000～30,000min-1(回転/分)
チャック口径	6.35mm
電圧	18V
電動機	ブラシレスモータ

※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

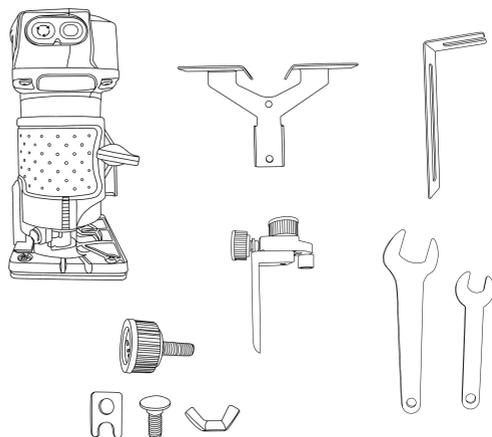
※14.4Vは使用できますが、18Vに比較しパワーが落ちます。

また、バッテリー残量が少ないと動かない場合がございます。

梱包内容の確認

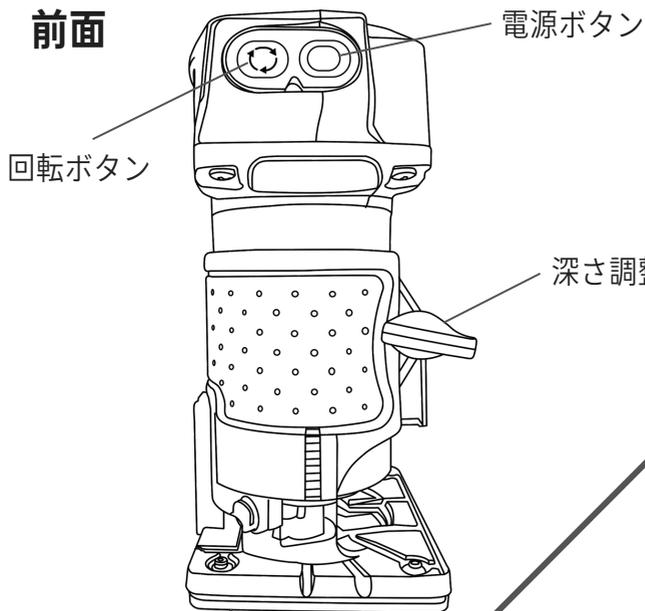
※本機をご使用いただく前に、全ての付属品がそろっていることをご確認ください。

- トリマー本体
- ガイドプレート
- ストレートガイド
- トリマーガイド
- スパナ22
- スパナ13
- ネジ・ナット
- クランプスクリュ
- クランプワッシャー
- 取扱説明書(本書)



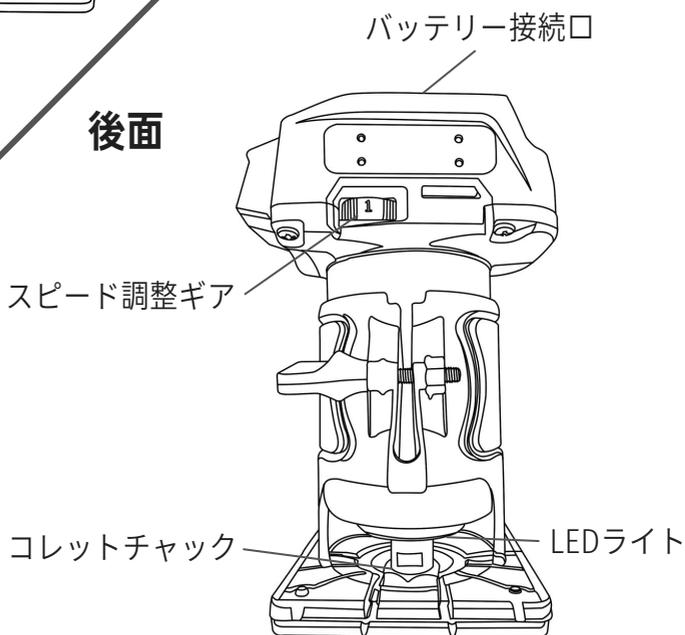
各部の名称

前面



ベースプロテクタ

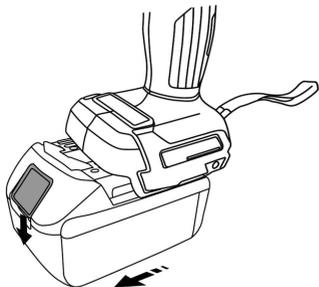
後面



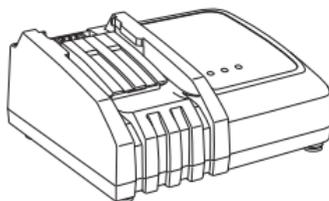
初回準備

充電について

1. バッテリーを本体から取り外します。

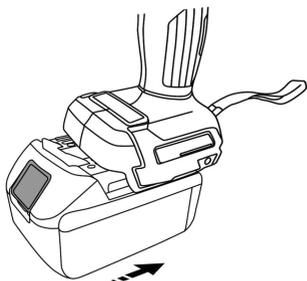


2. 対応する充電器（別売り）でバッテリーを充電してください。



- 初めて使用するときや長期間使用しなかったときは、満充電でも短時間しか使用できないことがあります。
- 使用後はバッテリーを取り外し、充電を行ってください。
- バッテリーや充電器の故障、充電できないなどの場合は各購入元までお問い合わせください。

3. 充電完了後、使用する際にはバッテリーを本体に装着します。



- バッテリーを本製品の溝に合わせ、赤色部分が見えなくなるまで差し込みます。
- 使用前にバッテリーが十分に充電されているか確認してください。



警告

- 破損している充電アダプター、バッテリーパックは使用しないこと。
- 充電アダプターやバッテリーパックが汚れていたり濡れている場合は使用しないこと。
- 濡れた手で充電アダプターの抜き差しやバッテリーパックの着脱は行わないこと。

使用方法

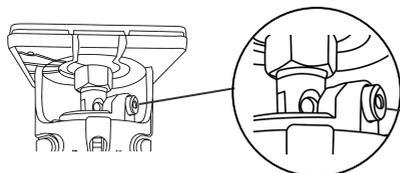
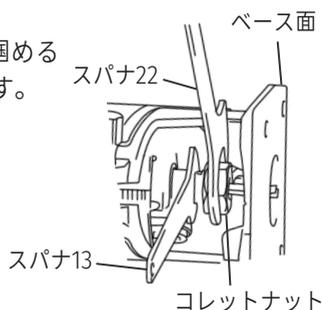
ビットの取り付け・取り外し方

※ビットや付属品などの取り付け、取り外しの際は、必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

※ビットを取り付けずにコレットナットを締め付けしないでください。

1. スパナ13でシャフトを固定し、スパナ22がコレットナットを掴める位置にスパナ13で回して、スパナ22でコレットナットを緩めます。
2. チャック孔にビットを深く差し込みます。
3. スパナ13でシャフトを固定した状態で、スパナ22でコレットナットをしっかり締め付けます。

※コレットチャック根元のボタンを押すことで、スパナ22のみでコレットナットを回すこともできます。



後面の穴の位置を合わせ、ボタンを押しながらナットを回します。

取り外し方

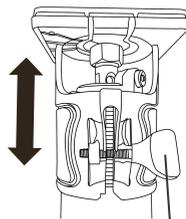
取り付け方にかかわらず、取り外す場合は取り付け方と逆の要領で取り外します。

切り込み深さの調整方法

※切り込み深さの調整の際は、必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

※切り込み深さが大きすぎると、本機の操作が困難になったり、モータに過負荷がかかり、けがや故障の原因となります。

1. 深さ調整ねじを緩めます。
2. 回してベース面を上下させ、ご希望の切り込み深さに調整します。
3. 調整後は深さ調整ねじを回して、しっかりと固定します。



深さ調整ねじ

ボタンの操作

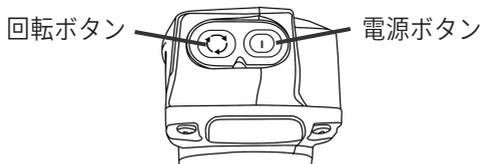
※安全のために、電源を入れる前にスピード調整ギアが「1」になっていることをご確認ください。

電源ボタンを押すことで、LEDライトが点灯し、電源が入ります。

電源が入った状態で、回転ボタンを押すことで回転が開始します。

再度、回転ボタンを押すことで、回転が停止します。

回転が停止している状態で電源ボタンを押すことで、電源を切ることができます。

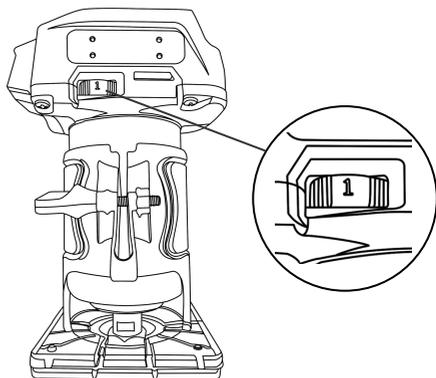


回転スピードの調整

※スピード調整ギアは、目盛りの範囲内で回してください。
範囲を超えて無理に回すと故障の原因になります。

- スピード調整ギアを回して回転スピードの調整をします。
- 目盛の数字が大きくなると回転スピードは速くなります。

ダイヤルの目盛	回転数 min-1(回転/分)
1	6,000
2	12,000
3	18,000
4	24,000
5	30,000

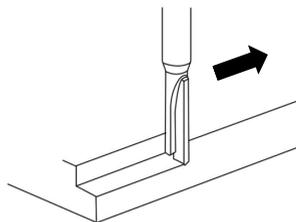


加工方法

- ①材料にビットが触れない位置でボタンを押します。
- ②ビットが回転し、安定したらベース面を材料に密着させ本機を送ります。

※材料の側面を加工するときは、本機の移動方向に向かって加工面が
ビットの左側に来るようにして、加工してください。

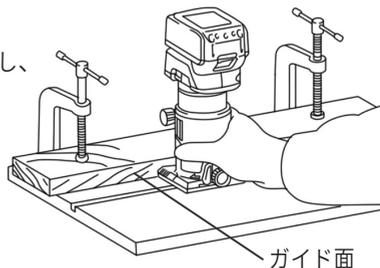
- ※本機の送り速度が速すぎると、モータやビットの損傷を招くだけでなく、
加工面が汚くなります。逆に遅すぎると、加工面に焦げ跡がつくことが
あります。本機の適切な送り速度は、材料、ビットの種類および切り込み
深さによって異なりますので、実際の材料を加工する前に不要となった
材料を加工して、適切な送り速度を確認してください。
この時に、加工寸法も確認してください。



溝を切る位置が材料の端から遠く離れている場合

- この場合はストレートガイドが使用できません。
- まっすぐなガイド面を持つ物を材料とともにクランプなどで固定し、
ベースをガイド面に沿わせて加工します。

- ※溝切の場合、1回の切り込み深さは3mm以下にしてください。
※深い溝の場合、2,3回に分けて加工してください。



使用方法

ストレートガイドについて

※各種付属品の取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

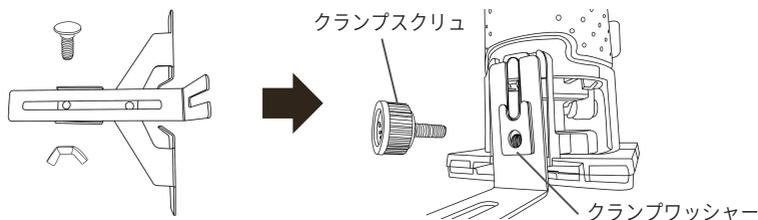
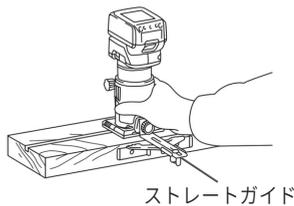
ストレートガイドについて

- ・面取り、溝切加工に使います。直線だけでなく、円の加工も可能です。

【直線切削加工】

組み立てと取り付け

- ・ネジとナットを使いガイドプレートとストレートガイドを組み付けます。
- ・クランプスクリューとクランプワッシャーでストレートガイドを本機に取り付けます。
この時、クランプワッシャーが前面に来るように取り付けてください。
- ・ストレートガイドの位置調整は深さ調整ねじを緩めた状態で行います。



使用方法

- ・ストレートガイドのガイド面を材料に沿わせて本機を送ります。

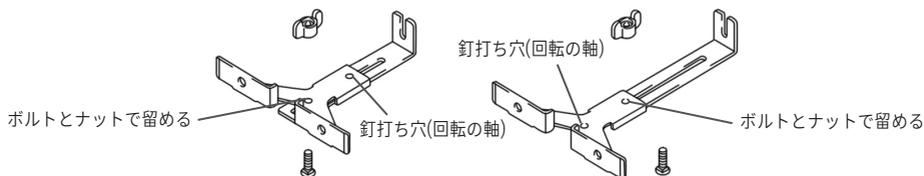
【円切削加工】

- ・ストレートガイドとガイドプレートを組みなおすことにより、円切削ができます。
- ・加工可能半径(回転中心からビットの中心までの距離)
最小70mm、最大221mm(ただし、172mm~186mmの加工はできません)

組み立て方

半径70~121mmの円加工の場合

半径121~221mmの円加工の場合

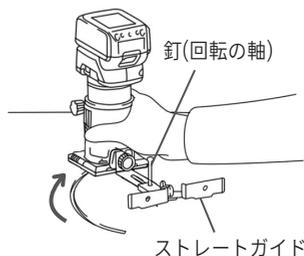


取り付け方

- ・直線切削加工の取り付け方と同様。

使用方法

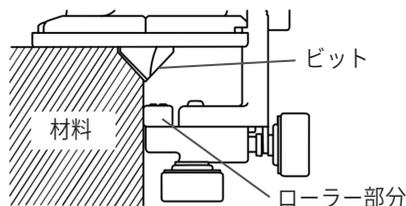
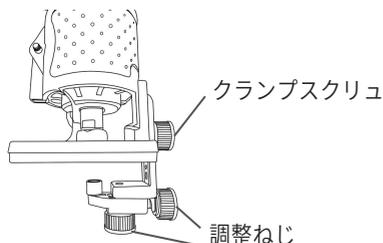
- ・回転中心にストレートガイドの中心穴を合わせ、
回転軸となる釘(直径6mm以下)をしっかりと固定します。
- ・右回転方向に本機を送り、加工します。



トリマーガイドについて

※各種付属品の取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

- ・ クランプスクリューでトリマーガイドを本機に取り付けます。
既に固定されていた2本の調整ねじで長さの調整が行えます。
- ・ ローラー部分を材料の側面に沿わせながら本機を動かして使用します。



困った時は

故障かな?と思ったら以下のことをお確かめください。
それでも解決しない場合は、販売店までお問い合わせください。

1: 動かない

【原因1】 バッテリーがしっかり取り付けられていない

取り付けるときは、カチッと音がするまでしっかりと取り付けられていることを確認してください。

【原因2】 バッテリーが充電されていない

バッテリーを満充電後、再度ご確認ください。

【原因3】 使用環境が暑すぎる／寒すぎる

周囲の温度が5°C～40°Cの範囲内で充電してください。

【原因4】 「1」以外の速度から始動している

使用するときは速度ダイヤルを「1」に合わせて始動してください。

※安全の為速度ダイヤルが「1」以外では始動しないようになっています。

2: トリガーを引いても動かない

【原因1】 バッテリーがオーバーヒートしている

バッテリーを取り外してからバッテリーをよく冷まし、再度バッテリーを取り付けてください。

【原因2】 バッテリーが故障している

使用中のバッテリーが正常かどうか確認をしてください。

ご使用時の注意事項

使用目的について

- 本製品は本来の目的以外で使用しないでください。
- 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方(子供を含む)には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないように確認しながら使用させてください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。
注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。



警告

この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

次の記号は、注意(警告を含む)を促す内容であることをお知らせするものです。



安全にかかわる注意情報を示しています。

次の記号はしてはいけない内容であることをお知らせするものです。



してはいけないことを示しています。

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。



実行しなければならないことを示しています。

警告



体調や気分がすぐれない時は使用しないこと。
分解や改造をしないこと。
子供だけで使用しないこと。
子供が本機で遊ばないようにすること。



付属品や交換用の部品は当店以外のもは使用しないでください。
社外品を使用した場合の不具合、破損等については保証の対象外となります。

使用上の注意



警告

火災・爆発・疾患・ケガ・ヤケドの原因となります。



火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性ガスの近くで使用しないこと。

塗料用シンナー、アセトンなどの溶剤や不希釈酸性溶液とそれらを含む溶液、燃料油などを自給水源や洗浄剤として使用しないこと。

高温・多湿の場所で使用しないこと、

目に見える破損や故障がある場合は使用しないこと。

本体に水をかけないこと。



長時間の使用により指のしびれや指先の冷えを感じた場合は、医師に相談すること。



注意

本体の変形・ショート、思わぬ事故・ケガの原因となります。



定格使用時間（1時間）以上使用しないこと。

本体を倒して使用しないこと。

本体に乗らないこと。

本体を高い場所に置いて使用しないこと。

本体に過度の衝撃を加えないこと。

異常や故障が発生したとき



警告

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



以下のような場合は直ちに使用を中止すること。

修理部品は一切供給しておりません。個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては、一切責任を負いません。

- 煙が出た場合
- 異臭がした場合
- 本体が異常に熱い場合
- 本体に異常振動が生じた場合

工具全般の注意事項

警告

- ① 作業場は、常にきれいに保ってください。
 - ・ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- ② 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- ③ 感電に注意してください。
 - ・使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例：パイプ、電子レンジ、暖房器具など)
- ④ 子供を近づけないでください。
 - ・作業者以外、電動工具や付属品に触れさせないでください。
 - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
- ⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で子供の手の届かない高い所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ⑥ 無理して使用しないでください。
 - ・工具の能力にあった速さで作業してください。
- ⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小形の工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
- ⑧ きちんとした服装で作業してください。
 - ・大ききの合っていない衣服やネックレスなどの装身具は工具に巻き込まれる恐れがあるため、着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋や安全靴などの着用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
- ⑨ 保護メガネや、防じんマスクなどを使用してください。
- ⑩ 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では保護具を着用してください。
- ⑪ 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
 - ・手で保持するより安全で、両手で工具を使用できます。
 - ・工具本体をクランプや万力で固定することはしないでください。

※火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「ご使用時の注意事項」を必ず守り指示に従って正しく使用してください。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

- ⑫ 無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・常に足元を安定させ、バランスを保つようにしてください。
- ⑬ 工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書(本書)に従ってください。
 - ・グリップ等は、常に乾かして清潔な状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- ⑭ 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
- ⑮ 不意な始動は避けてください。
 - ・バッテリーを差した状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- ⑯ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
- ⑰ 損傷や変形した部品がないか点検してください。
 - ・使用前後に、保護カバーやその他部品に損傷がないか十分点検し、正常に動作するか、また所定機能に問題がないか確認してください。
 - ・運転に影響するすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ⑱ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・取扱説明書(本書)に記載されている付属品やアタッチメント以外のもを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- ⑲ 工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

充電式トリマーの注意事項

警告

- ① 作業する場所や周りに、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ・感電や漏電・ガス漏れの危険があります。
- ② 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
- ③ 使用中は、ビットなどの工具類や回転部、切りくずなどの排出物に手や顔などを近づけないでください。
 - ・事故やけがの原因になります。
- ④ 誤って落としたり、ぶつけたときは、ビットや工具本体に破損や変形がないことをよく点検してください。

注意

- ① 本機の回転速度に適した軸径のビットを使用してください。
 - ・ビットが外れると、けがの原因になります。
- ② ビットを取り扱うときは、刃先に十分注意してください。
- ③ 亀裂や破損・変形したビットは使用しないでください。
- ④ 材料に釘などの異物がないことを確かめてください。
 - ・ビットの破損や変形だけでなく、けがの原因になります。
- ⑤ 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑥ 作業直後のビットは大変熱くなっているため、触れないでください。
- ⑦ 使用中以外はビットをベース面より引っ込めておいてください。
- ⑧ 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

バッテリー使用上の注意事項

警告

- ① バッテリーに穴をあける、衝撃を与える分解や改造などの行為はしないでください。
- ② バッテリーは指定以外の充電器（別売り）で充電しないでください。
- ③ 付属品の着脱や点検、修理などをする際は、必ず工具本体からバッテリーを外してから行ってください。
- ④ バッテリーは加熱しないでください。
- ⑤ バッテリーを高温や多湿の場所で充電、使用、保管しないでください。
- ⑥ 周囲の温度が5°C以下、または40°C以上の場所では充電しないでください。
 - ・バッテリーは段ボールなどの紙類、ソファーなどの布類、カーペット、ビニール、畳などの上、ほこりの多い場所では充電しないでください。また、充電中に布などで覆う行為もしないでください。
- ⑦ 充電器（別売り）のコードを乱暴に扱わないでください。コードだけをもって運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。コードを熱、油、角のとがったところ、または動くものから離してください。
- ⑧ 充電器（別売り）は充電以外の用途に使用しないでください。また、充電中に異常に気が付いた場合は、すぐに電源プラグを抜き、充電を中止してください。
- ⑨ バッテリーの液が身体に付着した場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。
- ⑩ 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- ⑪ USB端子付きの充電工具や充電器（別売り）は、USB端子間を短絡させないでください。
- ⑫ 電源コンセントは充電器（別売り）の電源プラグに合ったものを使用してください。また、改造をしないでください。
- ⑬ バッテリーや充電器（別売り）の端子部に金属や水などの異物を近づけないでください。
- ⑭ 使用済みのバッテリーは一般家庭ごみとして捨てないでください。発火や発煙の恐れがあります。

保証とアフターサービス

保証サービスについて(必ずお読みください)

(1) アフターサービスを依頼されるときは

- ①万が一商品に初期不良や故障などが発生した場合、
また使用中に不明点が発生した場合は、いつでもお気軽にお問合せください。
- ②連絡先：
アカウントサービス 注文履歴 ご注文 「注文に関する問題」 「出品者に問い合わせる」

(2) ご相談されるときは

上記購入サイトから、もしくは support@levelstep.jp までお問い合わせください。

保証書

本書はお買い上げの日から特定の期間内に故障が発生した場合には
保証対応をお約束するものです。

品名	TRI02	
ご注文番号		
販売店		
お客様	お名前	
	住所	
	連絡先	
販売元	株式会社レベルステップ 神奈川県相模原市中央区相模原6-22-9	